

## 総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市民文化会館・静岡市民文化会館前駐車場		
課名	文化振興課		
指定管理者名	静岡市文化振興財団共同事業体		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月31日（金）		
評価委員  ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①萩原 智美（文化振興課長） ②中川 将巳（歴史文化課長） ③萩原 さほり（まちは劇場推進課長） ④永井 聡子（静岡文化芸術大学 教授） ⑤高瀬 健一郎（常葉大学短期大学部 教授）		
評価点 (各委員平均点)	88.4点	評価	A・ <b>B</b> ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	1 履行状況について、施設の設置目的等を十分に理解し、良好な運営が行われている。また、適切に施設管理を行い、災害時等の危機管理体制も整えており、安心・安全な維持管理に努めている。 2 指定管理者の創意工夫については、指定管理者の持つネットワークやノウハウを活かして、主要事業のひとつであり歌舞伎公演を毎年度誘致・上演したり、小・中学生向けの公演や成果発表の場を提供しており、幅広い世代に対し文化芸術活動の普及・振興に貢献している。また、SNSを利用し文化芸術の新たな担い手となる若年層への情報発信を継続的に行っている。 3 市民（利用者）のサービスの向上においては、職員の接遇スキルアップや市民のニーズに沿った運営に努め、よりよいサービスの提供を目指しており、指定管理期間中の主要事業に対する施設利用者の満足度は、8割以上の方から「満足」「やや満足」との回答を得ることができた。館内		

	<p>環境や職員の対応に関する満足度についても、7割以上の方から高評価を得られた。</p> <p>4 共同事業体であることを活かし、構成企業内の連絡・調整を密に行いながらそれぞれの専門分野から施設利用者に対して助言等を行うなど、施設の利便性向上に努めた。また、施設内設備の老朽化が顕著である中、市民が安心・安全に施設を利用できるよう不具合箇所の把握に努め、年間を通して多くの修繕を行っている。</p> <p>市の「まちは劇場の推進」においても、劇場法の趣旨に則り市民参加型舞台公演を数多く実施し、市民自身が文化活動に積極的に関わり芸術文化の担い手を育成する事業を継続的に実施している。</p> <p>5 基本的な履行状況から施設固有の評価項目まで全体的に高評価であり、良好な運営がなされたと評価できる。</p> <p>今後も引き続き、多彩で質の高い実演芸術の公演を企画・実施して市民に鑑賞の機会を提供するほか、静岡の文化振興を推進する拠点としての機能を果たすべく、よりよい事業運営を期待したい。</p>
--	---

## 総合評価結果総括表

施設の名称 [ 静岡市民文化会館・静岡市民文化会館前駐車場 ]

課名 [ 文化振興課 ]

指定管理者名 [ 静岡市文化振興財団共同事業体 ]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
<b>1 履行状況の確認</b>	<b>【配点50点】</b>					
(ア) 静岡市民文化会館及び静岡市民文化会館前駐車場の設置目的及び管理運営に関する基本方針を理解し、運営を行っている。(15点)	13	13	13	15	15	13.8
(イ) 当初、計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。(10点)	8	9	9	10	8	8.8
(ウ) 職員の利用者に対する対応が親切丁寧であり、利用者に安心感を与えられるとともに、利用者の信頼感を得られるように努めている。(5点)	5	5	3	4	5	4.4
(エ) 地震・停電等の災害・事故発生時の危機管理体制を整備しており、発生時には迅速かつ的確な対応を行った。(5点)	5	4	4	5	5	4.6
(オ) 適正な能力を持った職員が適切な人数配置された。(5点)	5	4	4	5	5	4.6
(カ) 収支状況において、概ね予算のとおり執行された。(5点)	3	5	3	3	4	3.6
(キ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。(5点)	5	5	4	3	5	4.4
小 計	44	45	40	45	47	44.2
<b>2 指定管理者の創意工夫</b>	<b>【配点15点】</b>					
(ア) 指定管理者の持つ経験・専門性を活かし、多彩な事業を企画・実施した。(5点)	5	4	5	5	5	4.8

(イ) 指定管理者の持つネットワーク・ノウハウを活かし、他者との共催・連携等に積極的に取り組み、利用者の増に努めた。(5点)	5	5	4	5	5	4.8
(ウ) 静岡市民文化会館の利用や主催事業について、市民に対し積極的な広報活動を実施した。(5点)	4	4	4	4	3	3.8
小 計	14	13	13	14	13	13.4
3 市民（利用者）のサービスの向上 <span style="float: right;">【配点15点】</span>						
(ア) 利用者の満足度調査について高い評価を受けた。(5点)	5	4	4	4	4	4.2
(イ) 職員の対応力向上に努めるとともに、利用者からの苦情等には速やかに対応し、利用者の意見を取り入れた。(5点)	5	5	3	4	4	4.2
(ウ) 利用者の利便性を考慮し、年間利用者数及び貸館利用率の増に努めた。(5点)	4	4	4	4	4	4
小 計	14	13	11	12	12	12.4
4 施設固有の評価項目 <span style="float: right;">【配点20点】</span>						
(ア) 指定管理者の持つ経験・専門性を活かし、利用者の利便性の向上に努めた。(5点)	4	4	4	5	5	4.4
(イ) 指定管理者の持つ経験・専門性を活かし、静岡市民文化会館前駐車場利用者の利便性の向上に努めた。(5点)	5	5	4	5	5	4.8
(ウ) 安全面等に配慮し、老朽化した設備の迅速な修繕の実施等、施設の適正な維持管理に努めた。(5点)	5	4	4	5	4	4.4
(エ) 静岡市の条例及び文化振興計画、「文化芸術基本法」並びに「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」を踏まえた事業展開を行い、市の「まちは劇場の推進」に貢献した。(5点)	5	4	5	5	5	4.8
小 計	19	17	17	20	19	18.4
合 計	91	88	81	91	91	88.4

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

**【A評価委員】**

- ・収支の状況が継続してマイナスになっている点が少し懸念される。
- ・ネットワークを駆使することにより、多彩なジャンルの事業が実施できている。
- ・静岡市文化振興計画、「まちは劇場の推進」をよく理解してくれており、静岡での新たな文化創造に大きく寄与していると感じた。
- ・収支状況は少し懸念される点もあるが、そのような中でも静岡独自の舞台製作事業は大いに評価される。年々実績も積んでおり、人材育成事業としても劇場法の主旨に沿った事業としても今後の展開が期待される。

**【B評価委員】**

- ・事業方針、事業計画に基づいて運営されており、施設運営のための工夫もされている。特に職員のスキルアップのための研修体制は評価できる。
- ・若者が文化芸術にかかわる機会を創出し、文化活動に取り組むための支援・育成に関して高く評価できる。
- ・来館者から寄せられる意見の多くは、施設の老朽化によるものがほとんどで、全体的な利用者サービスは良いサービスの提供ができていると感じられる。
- ・施設の経年による劣化や老朽化が進む中、利用者が安心安全に利用できるように計画的に修繕を行っている事が窺える。
- ・プロモーターによる興業のみならず、指定管理者ならではの特徴を活かした企画が実施されている。自主企画としての「ラウドヒル計画」では、学生や若者に文化芸術活動への参加機会を提供するなど高く評価が出来る。会館と駐車場の一体管理を活かし、より市民に理解を高める企画運営を望む。

**【C評価委員】**

- ・4年間の成果が目に見える形で積み重ねられている。
- ・連携事業などに工夫がみられる。市民目線に立ち、バランスのよい事業を行っている。
- ・苦情への対応をさらによくしてほしい。
- ・古い施設で苦勞しながらやっている。
- ・全体として良好、利用率も〇。市民に親しまれ、文化の拠点として進化させている。

**【D評価委員】**

- ・清掃についてアンケートに寄せられた注意が気になります。
- ・集客も大切な専門性です。広報活動のさらなる工夫を望みます。
- ・老朽化への対応は収支にも関わり悩ましいところだと思います。
- ・コロナ禍に耐えてさらなる事業の推進と利用者への安心・安全に応える努力を引き続き行って頂きたい。

### 【E評価委員】

- ・コロナの影響がある程度あるとしても赤黒なしのレベルは維持したい。
- ・事業に興味がない集団、また将来来館者になってくれる層への広報・来館の工夫をより一層求めたい。
- ・評価者は市内在住であり年数回利用しているが、特に悪い評判は耳にしたことはない。予算や施設上の制約からすべての要求にこたえることはできないことは理解するが会館と駐車場との連絡など長期的に計画解決すべき課題は残る。
- ・設置から多くの時間を経ている割にはよく維持されていると感じる。ソフト面では最大限の努力がされているものと思う。設計レベルの制約をどう解決するのか大修理に期待したい。
- ・高校・中学の演劇部との関係を深めたらどうか。（ラウドヒル）
- ・障がいのある方が地下駐車場を利用した場合、地上への動線は確保されているのか？
- ・収支のバランスをとらなくてはならない。指定管理者だけで文化事業を高いレベルで展開していくには限界がある。市の援助も増やす考えはないか？

### 評価委員会としての意見

施設の設定目的を達成するため、指定管理者業務仕様書に定められた「管理運営に関する基本方針」を踏まえ、施設の特性を活かした事業や設備の適正な管理に努めていることから、良好な施設運営が行われている。

主要事業においては、指定管理者の持つ経験やネットワークを活かして幅広い分野の団体と積極的に連携し、多彩かつ質の高い芸術公演の鑑賞機会を提供するほか、文化活動の担い手となる人材の育成に努めている。また、静岡市文化振興計画及び劇場法の主旨に則り、多くの市民参加型舞台公演を実施し市民自身が静岡文化を創造し文化活動の担い手として活躍できる場を作り、市の「まちは劇場の推進」に貢献している点は大変評価できる。